

これから的人生を明るく彩りたいものです



第59回

おもろい
でっせ
モノづくり

「(^_^) 生きてる実感がします(^o^)…」
(^_~) 今日、退院した友達からメールが来ました。文章には、
絵文字がいっぱい入ってました。友達は確か僕より三つ年上で
す。よほどうれしかったんでしようなあ。大病でしたから。
いやあ、この年になると、体力とストレス解消に一番気をつ
けないといけません。

この前、ホテルで肉食べ放題というイベントがありました。

僕と嫁さん、息子夫婦、それに孫と、親子三世代ででかけました。
孫は一枚二五〇グラムのステーキを四枚も食べました。僕も
負けたらあかんと二枚食べました。これで、大分体力ついたと
思います。

えつ。「そんなん単なる暴食で、体力となんの関係もない！」
まあ、ええやないです。要は、人生は心意気ですから(笑)。

みなさんも、そう思うでしょうが、僕は身内に迷惑かけんと、
死にたいと思います。

例えば、昨夜、相変わらず賑やかなまま床についたのに、朝、
起きてこないで、そのまま亡くなっていた、というような人生
の終わり方をしたいもんです。

PPK、つまりピンピンコロリいいましたか。そのためには、

面倒くさがらないで、今、自分でできることは、自分でするよ

一人でできる趣味をやろうと 水彩画を考えています

さて、これまでの僕の一番趣味はゴルフですが、これは仲間
とやるもので。これはこれでええとして、最近は一人ででき
る趣味をやろうと、水彩画を考えています。

僕、実は、小学校のとき、画家になりたかったんです。もつ

うにして、身体と頭を動かそう、と思つてます。

肉たくさん食べて、体力がつくかどうかは別として、ストレ
ス解消は、趣味を豊かにしようと考えています。

なんやて？「青木さんの趣味はしゃべることですか、講
演で十分ストレス解消してますな」って、いつも会う東京のお
っちゃんが茶々を入れます。

講演するのは仕事やないです。

これでも、相手はどんな人やろう。おつ、あそこで聴いてる
人が、よう笑うてくれるな。あの人基準にしゃべろうか、なん
て計算してるんです。

気楽にしゃべってるよう見えるけど、アヒルの水かきです。
平然としてるようでも、見えないところで努力してるんです。
よう覚えてください。



◎(株)アオキ取締役会長

青木 豊彦

(あおき・とよひこ)



1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし、人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。現在は(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事としても活躍中。

とも中学でころつと忘れて遊びほうけて、高校は女の子のことばかり追っかけて、学校をでたら仕事ばかりの毎日でした。

でも、嫁さんと付き合ってたころ、老後は絵を描きたい、と言っていたそうです。それを嫁さんが覚えていてくれました。

この前、市総合センターに寄つてカルチャースクールの案内を見たらぎょうさんありました。水彩画も四、五講座あつて。習いに行こうと思います。本屋で水彩画の書き方の本も買いました。

それこそ、講演で小旅行によく行きますが、あちこちでスケッチを描いて楽しめたらと、思います。

会長になつて四年になりました。今年の九月で七二才になりました。

人生わかりませんなあ。

こんな人生を送るとは、思つてもみませんでした。

たまに友達と会うて、なんやかやオシャベリするような気はしてましたけど、これだけ講演で、全国を歩くとは思いませんでした。

今後の人生の色を明るくしたいものです

水彩やないですけど、今後の人生の色を明るくしたいものです。単純なことですけど、ネクタイなんかも、意識して明るいものを心がけています。晩年になると、色で言うとグレーになるような気もしますが、欧米人は年輩になっても明るい色を好みますね。

いいものは見習えればええんです。

色によってライフワークも変わつてきます。色は自分で作るものです。

テレビで見たことあります。おばあさんに美容師が薄化粧すると、喜んで穏やかな顔になりますやんか。あれええですなあ。色明るくおしゃれな暮らしをしましようや。

僕も講演を通じて、聴いたみなさんが、青木の話を聞くと元気ができる。楽しい、と思ってくれればええ、と思ってやつてるんです。

いろんな人とお会いして、その人のためになれば……晩年の生きがいはこう考えています。

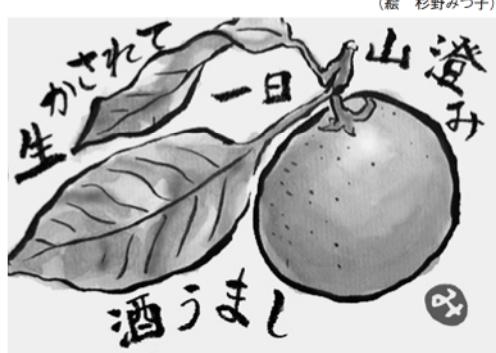
冒頭で、紹介したメールの友達も、僕と会うと楽しい言うてくれます。

「情けは人のためならず」ということわざがあります、昔の人はええこといいますなあ。

でも、これ最近「人のためにならない」とまちがつて解釈されることあるそうです。

どんでもない。こんな考え方すると人生真っ暗やね。本来の意味わかつてますか。みなさん。

(絵 杉野みづ子)



●「青木さん、まずは淡彩で絵手紙などいかがですか」
東京のおっちゃんより